

# 育てよう 鏡野のよい子シリーズ



## 地域と共に育てる学校教育

私は、この四月に三十四年ぶりに富小学校へ赴任しました。現在の富小学校は、以前の学校とは違い、とても綺麗で立派な学校です。

富小では、様々な地域の方にお世話になる体験授業が行われています。その一つが、運動場南側にある「ふれあい農園」を利用しての野菜作りです。玉ねぎ・ジャガイモの収穫から始まり、秋にはサツマイモの収穫、大根ぬき、そして、玉ねぎの苗植えと近隣の学校では「体験」できないような活動を行っています。

その「体験」から得られる感じ方は子どもたちそれぞれで違います。そして、その活動自体より、むしろそれぞれがその活動から感じ取ったものに意味があります。

「体験」は、活動を通して五感から様々な思いを感じ取ります。土を触り、種や苗を植える体験、草をぬく体験、収穫する時の喜びや気持ちのよさは、教室で教科書を開き、作業の手順を知るだけの学習とは全く違い、目や鼻、指や体全体の五感を使って体得できるものです。汗

を流して感じ取る体験があつてこそ、教科書にある農作業をする人々の喜びを読んで、初めてその実感が味わえるのだと思います。

その他にも、お年寄りとの交流会や布勢神社の落ち葉はききなどの体験活動も行っています。お年寄りにお手玉の仕方を教えてもらった時に感じる温かい思い、そのお礼にどんな声かけをすればよいのかと戸惑いながら接する活動もよい体験です。また、学校でシニアスクールが行われた日の朝、台風二十一号の風で落ちた枝や落ち葉を校門前で子どもたちがかき集めていた姿を見て、シニアスクール参加者の方から感謝のお手紙をいただくという体験もありました。

このような体験で得たことを教室の授業で価値づけをし、生きるための大切な力にしていきます。様々な「体験」から得られる価値をしっかりと感じ取らせたい。それが、地域と共に子どもを育てる学校教育の大きな役割の一つと考えています。

富小学校 内田 俊一

# のびのびひろば

富 保育園

## ☆生活発表会がんばりました☆

11月25日、富保育園ではたくさんの保護者・地域の方々の温かい見守りの中、生活発表会をしました。全園児が1歳児～5歳児の9名ではありますが、日頃から一緒に過ごすことが多く、発表会も異年齢での取り組みになりました。

どのプログラムも子どもたちが生活や遊びの中で興味のあるものを取り入れ、楽しく練習しました。当日もその成果を発揮し、一人ひとりが輝いて見えました。

### 4、劇遊び「はらっぱのなかまたち」

日頃から虫探しや虫の絵本が大好きな子どもたち。「かわいいむしのはほん」シリーズの全10巻を参考に創作劇をしました。

それぞれが虫になって演じた劇は、とてもいきいきとしていて、最後に「ぼくらはみんな～生きていく～」と大きな声で歌う姿に感動しました。



跳ぶの楽しい～♪



カブトムシにケンカで負けて悔しいんじゃ～



みんな、大変だ! ツバメが来るよー!!

草むらに隠れ中...

私たちちょうちよよ。仲良し3人組

食べちゃうぞ～

テントウムシとハチです。こんにちは。

### 1、歌・楽器遊び

墨絵で描いたオリジナルのTシャツを着て歌いました。



### 6、表現遊び「ファッションショー」

普段からよくドレスを着てごっこ遊びを楽しんでいます。レッドカーペットを堂々と歩く姿は、まるでモデルさん! たくさんの拍手をいただきました。



### 3、かけっこ遊び「とまとがはしる」



### 8、踊り「ココナツ☆」



### 9、和太鼓「龍神太鼓」



### ☆プログラム☆

- 1、はじめのことば (4歳児)
- 2、歌、楽器遊び (全児)
- 3、かけっこ遊び (男児)
- 4、劇遊び (全児)
- 5、運動遊び (全児)
- 6、表現遊び (全児)
- 7、英語で遊ぼう、ピアノ演奏 (4・5歳児)
- 8、踊り (女児)
- 9、和太鼓 (4・5歳児)
- 10、おわりのことば (5歳児)